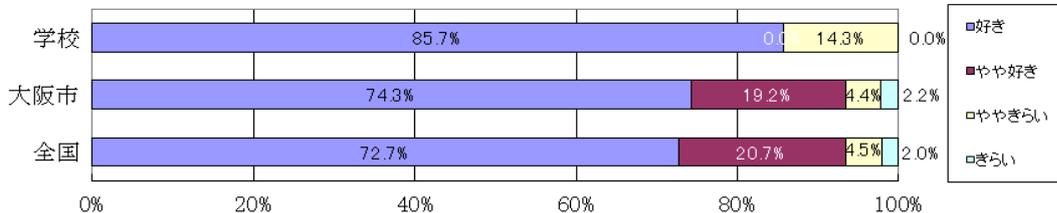


運動やスポーツについて

本校の特徴的な結果

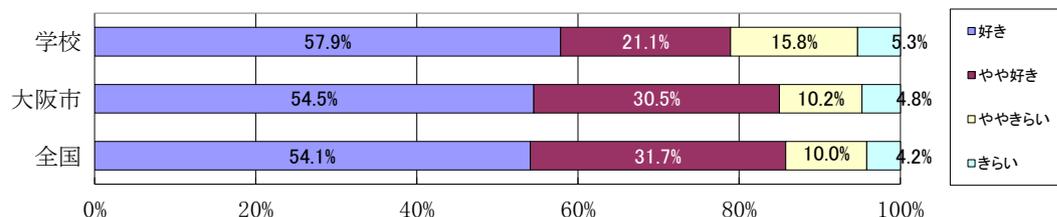
検証項目1(男子)

運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることは好きですか。



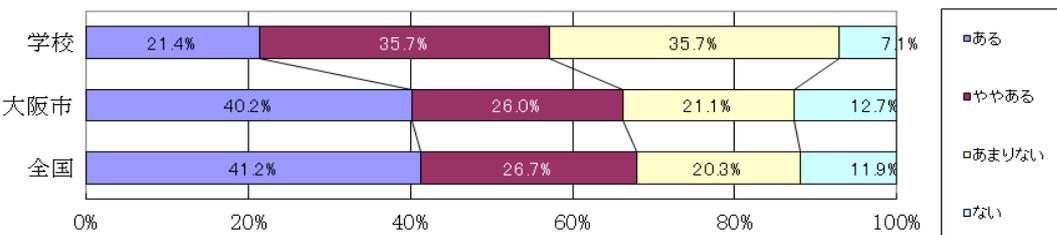
検証項目2(女子)

運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツをすることは好きですか。



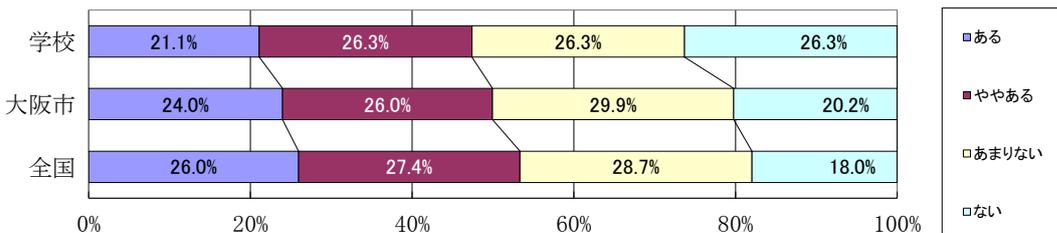
検証項目3(男子)

運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツへのいろいろな関わり方について、きょうみや関心がありますか。⑤ 運動やスポーツを通じていろいろな人が集まって交流したり、つながりや一体感を感じたりすること



検証項目4(女子)

運動(体を動かす遊びをふくむ)やスポーツへのいろいろな関わり方について、きょうみや関心がありますか。⑤ 運動やスポーツを通じていろいろな人が集まって交流したり、つながりや一体感を感じたりすること



成果と課題

検証結果から、本校児童(5年)は、運動やスポーツなど「体を動かすこと」に楽しさを感じていることがわかる。一方で、スポーツを通じて人と交流したり、一体感を感じる喜びについては、まだ経験が少ないようだ。

体力強調週間を学期に1回実施し、達成カードを活用してきた成果が表れているものとする。

特に男子は、全国値と比較して顕著に運動への意識が高く、体を動かすことが好きなようだ。休み時間にも多くの児童が運動場でボール遊びなどをしており、運動能力の高さに繋がっている。

今後の取組

体力強調週間の取り組みを引き続き実施し、運動場を有効活用した運動や遊びの充実のために、遊具やなわとび台の設置や、校庭開放などの環境整備を行い、休み時間や放課後にも運動をしたくなるような仕掛けを設定していく。運動や遊びの充実に取り組み、個人の運動能力や体を動かす喜びを体感させていく一方で、様々な体育的行事を通して、仲間と協力し、ともにやり遂げる経験を通して、一体感や人とつながる喜びを味わわせていく。